

3級認定講習会 競技規則テスト例題①(2021/2022)

◆第11条「オフサイド」について、()に適語を入れなさい。

オフサイドポジションにいることは(1)ではない。

競技者は、次の場合、オフサイドポジションにいることになる。

・(2)、胴体、(3)の一部でも相手競技者のハーフ内にある。(ハーフウェーラインは除く)。または、

・(2)、胴体、(3)の一部でも、(4)および(5)から2人目の相手競技者より相手競技者の(6)に近い位置にある。

ゴールキーパーを含むすべての競技者の手や腕は、含まれない。オフサイドの反則を判定するにあたり、腕の上限は、(7)の(8)の位置。

ボールが味方競技者によってプレーされたか触れられた瞬間にオフサイドポジションにいる競技者は、次のいずれかによってそのときのプレーにかかわっている場合にのみ罰せられる。

・味方競技者が(9)した、もしくは触れたボールを(10)する、または触れることによってプレーを(11)する。または、

・次のいずれかによって相手競技者を妨害する。

・明らかに相手競技者の(12)ことによって、相手競技者がボールをプレーする。または、プレーする(13)を妨げる。または、

・ボールに向かうことで相手競技者に(14)。または、

・自分の近くにあるボールを(15)プレーしようと試みており、この(16)が相手競技者に(17)を与える。または、

・相手競技者がボールをプレーする(18)に影響を与えるような(19)をとる。

・その位置にいることによって、次の場合に、ボールをプレーして(20)、または、相手競技者を(21)する。

・ボールが(22)、(23)、(24)もしくは相手競技者からはね返った、またはそれらに当たって(25)が変わってきた。

・相手競技者によって(26)に(27)された。

競技者が次のことからボールを直接受けたとき、オフサイドの反則にならない。

(28)、(29)、(30)

◆ペナルティーキックの結果の要約表を完成させなさい。

	ゴール	ノーゴール
攻撃側競技者による侵入	(31)	(32)
守備側競技者による侵入	(33)	(34)
守備側競技者および 攻撃側競技者による侵入	(35)	(36)
ゴールキーパーによる反則	(37)	セーブされない: (38) (キッカーが影響を受けていない限り) セーブされる: (39)
ゴールキーパーおよびキッカー が同時に反則	(40)	(41)
ボールが後方にけられた	(42)	(43)
不正なフェイント	(44)	(45)
特定されていない キッカー	(46)	(47)